

ミラノ便り No.10



9月になり街中の交通量が一気に増えました。真っ黒に日焼けした人をあちこちで見られるようになり、同時に夏の甲子園の結果を忘れていたことを思い出しました。学校も9月2、3週目辺りから年度が始まるため、ショッピングセンターの文房具売り場が充実してきました。



■イエローゾーン再び

8月6日以降、飲食店内の利用や屋内イベント施設等の入場にはグリーンパスの提示が義務化されました。加えて、8月30日から2週間、シチリア州がイエローゾーンの規制対象となりました。グリーンパスの有無で生活に制限があるため、偽造品の流通やQRコードのタトゥーを入れる人まで現れました。

9月といえば、ミラノの北側にあるMonzaサーキットでのF1(今年は2週目末の予定)。9月1日にはグリーンパスの義務が拡大され、全ての教育機関においてCovid管理が徹底されることになっています。所持・提示も厳格に取り締まる一方、プライバシー管理問題については見直す所がありそうです。



2021年5月 Monza公園からサーキットが少しだけ見えました

■その土地のものを着る

知らない土地、特に海外で「その土地のサッカーチームのシャツを着ると現地の方と親しくなれる!？」と聞いたことがあります。これを初めて実感したのがパリ。街中の土産物屋で買ったパリ・サンジェルマンFCのTシャツ(いわゆるバッタもん)を着てフランスから飛行機で移動した際、航空会社の方々と空港で盛り上がったことを覚えています。

身近なところでは、「上田わっしょい」の日に六文銭Tシャツを着ていたときも酔っ払いに声をかけられました。海軍Tシャツを着た京都・舞鶴では「東郷平八郎のファンですか?」と言われてしまいました 🇯🇵

ただし、ミラノやトリノなど、1つの都市に複数のスポーツチームがある場所での着用は避けています。日本だと埼玉や大阪でしょうか。ミラノにおいては、サッカーのライバルチーム対立が傷害事件になったニュースを見たことがあります。

イタリアには Macron(マクロン)というスポーツブランドがあります。数年前の話ですが、バレーボール男子日本代表の石川祐希選手(現 Power Volley Milano 所属)が大学在学中にモデナのチームと契約をしました。その際に Macron 製のチームレプリカシャツが日本でも販売され、日本での知名度がアップしました。

その Macron 本社のお膝元・ボローニャのショッポに行ってみると、想像通りの夏季休業!! さすがバカンス 🍃 ローマで偶然にも Macron ショッポを発見したので、セール対象になっていたイタリア代表(ラグビー)のシャツを購入し、イタリア各地で着ることにしました。胸には保険会社「CATTOLICA ASSICURAZIONI」のロゴ。これは何かあるに違いない、と期待したところ、効果・恩恵?も(一応)ありました。



①お店の人が優しくなった (気がする)

お店のスタッフの方(おじさんに限ります)の対応が良くなったように感じました。また、金額をおまけしてくれるお店もありました。単にシャツ効果ではないかもしれませんが。。

②某建物入場時のセキュリティチェックをパス

ゲートをくぐり荷物チェックされるはずが、まさかのスルーになりました。担当者がラグビーファンらしく、ラグビーW杯での日本のジャイアントキリング(2015年南アフリカ戦・2019年アイルランド戦)を覚えていて、日本チームを応援している方でした。

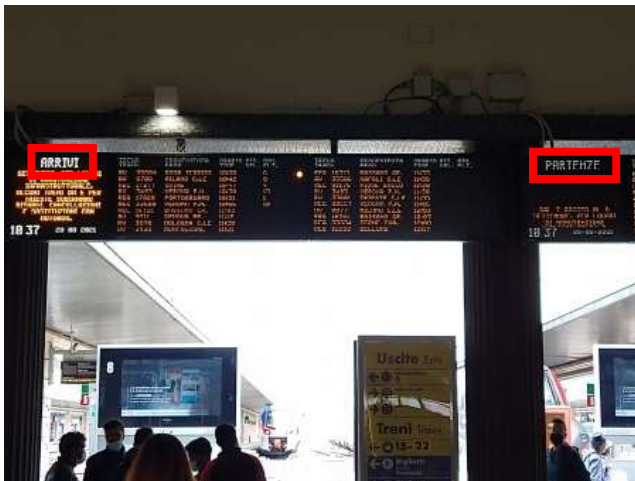
「日本は好きな国で、日本人を信用しているから通りなよ!!」そんな会話の流れに乗って、そのままゲートを通されてしまいました 🍷



■電車いろいろ

2020年のロックダウン以降、住んでいる市(Comune)からの外出が制限されていました。そのため、仕事以外の外出が不可となっていました。春先から行動範囲が広がったのは大きな変化です。今夏もローカル線や高速鉄道を利用して移動ができるまでに至りました。

都市を跨ぐ高速鉄道に乗る機会も増え、大きな駅にも慣れました。電車の乗り場を確認しようと、駅ホームの電光掲示板の下で「到着時刻」をボケーッと眺めていたが懐かしいかと思えます。最近では成長して!? 「出発時刻」の方を迷わずに見れるようになりました 🍷



左側が ARRIVI(到着)
右側が PARTENZE(出発)

また、駅のホーム内のある注意書きを見た時には衝撃を受けました!!

「●線の内側まで～」の注意はどの国でもあるようですが、「線路を横切らないで下さい!」
という注意書きには思わず二度見をしてしまいました(写真ナシですみません)。

「鉄道営業法違反」の事件は日本でもあり、そんな輩は滅多にいないだろうと初めは思っていたのですが、反対側のホームを見て納得しました。線路とホームの間の高さが30cmもありません🌀 しかも、一部の単線ローカル線では横断用通路又は地下通路がホームの遙か端にあり、そこに辿り着くまで徒歩5分はかかる駅もあります。

そこで初めて状況を理解し、これならついつい渡るよね・・・横断歩道の信号が赤でもみんな横断するくらいですので、電車が来なければ線路に下りて横切ってしまう人が続出するのも当然なのだとかに納得してしまいました🚦



しかも、下りやすいように🌀ステップが付いています。
さすがに非常時用・駅員さん用ですよ。

2021年9月

